2023.11.14-11.29

東本願寺 渉成園 閬風亭

クローン文化財上洛

東京藝術大学COI

クローン文化財と日本の建築空間の世界

文化財は、保存のためには公開を制限せざるをえないというジレンマを常に抱えてきました。この両立を目指し東京藝術大学で開発されたのが、クローン文化財です。クローン文化財は、現存する文化財を質感に至るまで忠実に再現するのみならず、戦災などで消失した文化財の復元も実現してきました。従来の複製と異なり、ひとの手技や感性を取り入れることで、文化的背景や精神性といったいわば「芸術のDNA」までも再現しようとするものです。世界共有の財産を守り伝える新技術として、文化の共有と継承、そして平和の実現を目指します。

本展では、多くの文化財を有する京都という地でクローン文化財が関西初“光臨”。世界の名作と日本の建築空間とのコラボレーションをご体感いただけます。

『こうりん －クローン文化財 上洛－』展

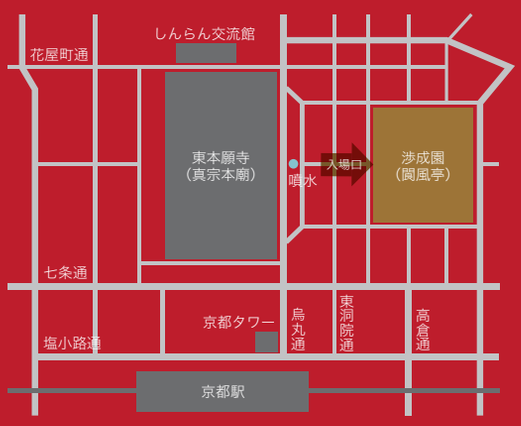
［会　場］真宗本廟（東本願寺）飛地境内地　渉成園（閬風亭）
〒600-8190　京都市下京区下珠数屋町通間之町東入東玉水町

［会　期］2023年1月14日（土）－1月29日（日）

［開館時間］9：00 － 16：00（入場は15:30まで）

［入場料］無料
※別途渉成園受付にて庭園維持寄付金 500円
をお願いしております。

［交　通］JR京都駅から徒歩約10分
※駐車場はございませんのでご注意ください。



主催：東京藝術大学COI　協力：真宗大谷派（東本願寺）